



令和3年・・・・・10月号

ようげいほしじちかい

陽迎橋自治会だより NO.99

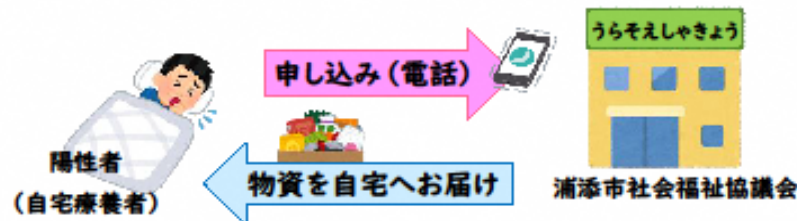
浦添市社会福祉協議会からの「ご案内」です

浦添市社会福祉協議会

うらそえ 新型コロナウイルス感染症

自宅療養者支援のご案内

浦添市社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、新型コロナウイルス感染症の陽性者となり自宅療養中の方で、親族等から支援を受けることが困難な方に対し、食糧品や生活に必要な日用品等の物資を提供いたします。



対象世帯

浦添市民で、親族等から支援を受けることが困難であり、下記のいずれかに該当する世帯

- (1) 新型コロナウイルス感染症陽性者で自宅療養または自宅待機中の世帯
- (2) 陽性者本人に同居家族はいるが、同居家族による支援が困難な世帯

※その他、外出できない事情のある方の相談に応じます。

期間

令和3年9月13日(月)から実施します。

支援の内容

食料品や生活に必要な日用品等の物資を提供します。

利用申請・物資の受け取り

1. 支援を希望される場合は、電話にて **浦添市社会福祉協議会** へご連絡ください。
自宅療養者の氏名、住所、連絡先電話番号をお伝えください。
2. 担当より申請方法・支援内容等について、連絡先電話番号に連絡いたします。
3. 支援決定後、ご自宅の玄関先に支援物資を「置き配」いたします。

お問い合わせ・申請先

社会福祉法人 浦添市社会福祉協議会

電話：098-877-8226

受付時間：(平日)9:00~16:00、(土日祝日)9:00~12:00



みんなで、地域の美化活動再開

コロナ禍の中で数か月間中止していましたが陽迎橋地域の美化活動を9月19日（日）より再開しました。



自治会の美化活動が中止となったこの数か月間でも、地域の美化を担い続ける方々が陽迎橋地域にはたくさんいます。夕暮れ時、にしばる公園付近をほぼ毎日草取り作業を続ける親子、早朝の散歩途中に自治会室前の植樹帯の雑草をとり草花を植え育てるご夫婦、休日の早朝にサンエー食品館横の植樹帯を美化し続けるご夫婦、雑草で覆われた和風亭から浦西団地に延びる植樹帯の草取りを続ける方、中央紫雲閣近くの道沿いを毎日のように美化活動するご老人等々、多くの皆さんに支えられて地域の美化が築かれています。

そして今回数か月ぶりに、更に多くの皆さんの参加で陽迎橋自治会の美化活動を実施することが出来ました。感謝・感謝です。



今回のクリーンデーは、事前の案内もない中で実施されましたが、想定以上の皆さんに参加いただきました。参加者は、浦西中学校OBグループ（平成25年3月卒）より5名の青年、専門学校那覇日経ビジネス キャリアビジネス科より9人の学生さん、浦添市社会福祉協議会CSWより2人、そして自治会の評議員（班長）ほか地域の10人の皆さんと多彩な顔ぶれの26人の参加となりました。

午前9時前にドラゴン公園前に集合し、ミーティング、コロナ対策でのマスク着用や検温、そしてソーシャルディスタンス等を確認後、熱中症への注意や農具の鎌を安全に使用すること、駐車車両等に最善の配慮をすること等をお願いし2時間の地域クリーンデーを行いました。



（左の写真は、今回草取り作業した通りに植栽されているクメノサクラです。10年後の桜並木が楽しみです）



那覇日経ビジネス キャリアビジネス科2年 (CHALLENGE BEAR)の皆さん

素晴らしいボランティア活動 ありがとう！

那覇日経ビジネス キャリアビジネス科2年生で起業したという Challenge Bear (令和3年5月開業)。企業理念は「一企業として、学生の目線で人のためにできることをする」です。地域貢献も大切にしているとのこと。

「あの20歳前後の女子学生は、いったいどこの人たち?」、一緒にクリーンデーを行った浦西中学校OBの皆さん・地域の皆さんの率直な感想でした。強烈な日差しの照り付ける中、2時間ものきつい草取り作業を、明るく・楽しく・一所懸命に取り組んでいる姿は、これまでに見たことのない光景でした。本当に素晴らしい、素敵な皆さんです。Challenge Bearの皆さん、感動をありがとう。

この Challenge Bear の陽迎橋でのボランティア活動は今後も行われます。第2回が9月26日(日)、第3回が10月3日(日)です。地域の皆さんもぜひ参加ください。詳しくは自治会へお問い合わせください。



浦西中学生の通学路がきれいになります

綱引橋からドラゴン公園の横を通り、浦西中学校の正門横の陽迎橋までの歩道が、那覇日経ビジネス キャリアビジネス科の学生さん等の力をいただいて見違えるようにきれいになります。第1回目の作業で、歩道にはみ出し桜の木を覆っていた雑草を大雑把に草刈り機と鎌で刈り取りました。刈り取った雑草は、浦添市の資源ごみ(草・木)として集められ、たい肥になり市の緑化活動に活かされます。今回のクリーンデーでは、実に150袋を超える資源ごみとなりました。第2回目からは更に細かい作業でクリーンアップされます。

【アフター(クリーンデー実施後)】

【ビフォー(クリーンデー実施前)】



この10月、お年寄りの皆さんへの 「見守り」活動をスタートします



陽迎橋自治会では、コロナの感染状況が改善され緊急事態宣言が解除になり次第、陽迎橋地域のお年寄りの皆さんへの「見守り」活動をスタートします。今年は、浦添市社会福祉協議会及び浦添市地域包括支援センター「ゆいまある」の皆さんと一緒に「見守り」にお伺いする予定です。対象者は、陽迎橋地域で訪問可能と思われる90歳以上の方からスタートし80歳以上の多くのお年寄りの方の訪問を目標に徐々に広げていく予定です。

陽迎橋自治会は、ご高齢者のひとり暮らしなど「見守り」が必要な方を孤立させない、支え合う安心して暮らせる地域づくりを目指しています。

8月・9月も

子どもや地域の皆さんへ

企業や個人の方より たくさんのご寄贈をいただきました

心より感謝申し上げます

心より感謝申し上げます



(医師会より頂いたマスク)

8月・9月もおきなわ子どもの未来ランチサポートや社会福祉協議会、そして浦添市西原郵便局のフードボックスをとおして多くの寄贈品をいただきました。ありがとうございました。



(天久さんより頂いた炊飯器)

その中でも、数か月前より子どものために食事作りをボランティアで行っている地域の天久さんが高価な炊飯器を購入し寄贈していただきました。自治会室を利用する子どもの多さに大きめの炊飯器の必要性を痛感してのこトだと言います。心より感謝申し上げます。コロナ禍の中で十分な食事の提供は出来ませんが、贈呈頂いた食品等を子どものため・地域の皆さんのために有効に活用させていただきます。



陽迎橋自治会 (875-9011)

